

登録コード	HM137900	開講年度	2026				
授業題目	健康促進学論文演習				担当教員	高橋 知音 他	
英文授業名	Thesis Seminar in Health Promotion Science				副担当	島田 裕之	
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	2年
講義室			授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加						
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力				医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出すことができるようになる。		
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出すことができるようになる。		
(2)詳細 /Detailed information	抄読会形式で、医学論文の利点と欠点や本研究の限界等を読みぬく能力、またその内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。						
(3)授業の概要 /Overview of course	抄読会形式で、医学論文の利点と欠点や本研究の限界等を読みぬく能力、またその内容を要約して判りやすく紹介できる能力を修得させる。						
(4)授業計画 /Course plan	1.健康促進学について概要習得 2.海外論文の検索方法の習得 3.Med Lineの活用方法について 4.論文プレゼンテーションのIntroductionについいて 5.論文プレゼンテーションのMethodについいて 6.論文プレゼンテーションのResultについいて 7.論文プレゼンテーションのDiscussionについいて 8.論文プレゼンテーションのReferenceについて 9.Primary health care について論文プレゼンテーション 10.Health promotionについての論文プレゼンテーション 11.医療費用についての論文プレゼンテーション 12.健康教育の重要性についての論文プレゼンテーション 13.運動による効果についての論文プレゼンテーション 14.運動と脳についての論文プレゼンテーション 15.運動と認知症についての論文プレゼンテーション						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	健康教育の授業及び健康管理を構想し、教材を工夫・実践・評価できるようになったかを筆記試験にて評価(40%)。健康教育及び健康管理の指導能力の専門知識・技能を習得できるようになったかをレポートにて評価(40%)。専門知識・技能を習得する意欲や態度が習得できているかを授業参加態度にて評価(20%)。 得点率による評価基準は、90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	予習復習を充分行い、ポートフォリオを自分なりに整理してまとめ、学籍番号、氏名を記入し全員の提出をお願いします。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	下記メールアドレスにて対応します。 tomonet@shinshu-u.ac.jp						
(8)授業の形式 /Course format	演習形式						